

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 平成 31 年 2 月 24 日（日）午前 10 時～11 時 45 分
場 所 南台 1 丁目町内会館（南台一丁目町内会）
参加者数 29 人



主な意見等

参加者 近い将来エコパが有料になるのではないかと噂されています。本当でしょうか。

市 長 エコパが完成してから太陽の家を解体する予定でしたが、田んぼ 1 枚分の位置をずらして環境センターを建設することとなり、太陽の家が無料で実施していたことをエコパで存続する形で始まりました。いずれは、少しずつの負担であっても、みんなで出しあって使っていけたらと考えているところです。現在、決定した話ではありません。

参加者 給食の食数についてですが、中学生の食数が小学生の半分程度なのは、私立中学などへの進学する方が多いのでしょうか。

市 長 私立中学へ進学される方もいますが、中学校の学年数が小学校の学年数の半分になることが主な要因です。

参加者 日本無線の跡地は更地になってそのままですが、どうなっている

のでしょうか。

市長 東京オリンピックの影響により、建設コストの高騰や建設会社との調整が難航したことから、イオン側で少し計画の見直しを行いながら進めています。

今年の夏過ぎに工事が始まり、来年の秋頃にはオープンする予定のようです。

参加者 先日新聞のニュース欄でふじみ野市の予算として上福岡駅東口の整備費用が出ていましたが、計画が定まっているのですか。

市長 元々2,000 m²の駅前広場を作る予定になっています。昭和29年に都市計画決定がされており、概ね60年が経とうとしていますが、なかなか整備が進まない状況です。関係する地権者が数件あり、協力する姿勢は示していただいているのですが、駅前の一等地から動いてもらうための、それに見合う代替えの土地を市が用意することができない状況です。そのようなことから、全体の計画は少しじっくり時間をかけてやっていこうと思っています。

しかしながら、現在の東口駅前の状況は、横断歩道を切れ目なく人が歩いていたり、送迎の車が動けなくなってしまうたり、車道を歩いている方がいるなど非常に危険な状況です。そこで、まず交通安全対策を実施することとして駅からサンロードに直接降りられる屋根付きの歩道橋を約2年かけて設置します。当然、今までどおり、お年寄りや障がいのある方は、上福岡駅に設置されているエレベーターやエスカレーターを使用することができます。

また、今回の計画は今後の計画にも無駄にならないような設計となっています。

参加者 以前、市政への提案を行い「検討します」と回答いただいたものについて改めて伺います。1つ目は、国分寺市では大木に樹木の名称が表示されています。ふじみ野市でも公園とか学校内の大木に樹木の名称を表示することはできないでしょうか。子供の教育にもなるのではないのでしょうか。2つ目は、全国に先駆けて「ながらスマホ」の禁止条例を制定してはどうでしょうか。特に自転車の「ながらスマホ」は非常に迷惑です。どのようにお考えでしょうか。

市長 1つ目の樹木の名称表示については、実施している自治体もあります。市としても貴重な樹木は残していきたいと思っています。素晴らしい提案なので、市民の利用が多い公園に設置するなど再考したいと思います。

2つ目の「ながらスマホ」は、本当に危険です。全国的な問題にもなっていますが、これについても前向きに検討したいと思います。ただし、市で条例を制定すると罰則や取り締まり方、また、指導の強化などの課題もありますので、まずは、モラルやマナーの啓発などについて力を入れる必要があると思います。前向きに考えさせていただきます。

参加者 合併特例があと数年で終わると説明がありましたが、その後、現在のサービスレベルは維持できるのでしょうか。また、それに向けて準備されていることがあるのか教えてください。

市長 合併特例のおかげで、今後近い将来やらなければいけない事業を前倒しで実施することができました。平成29年度のふじみ野市の決算の財政指標の一つに「将来負担比率」というものがあります。今の借金を返済していくと、これから先の負担がどれ位重いかという指標ですが、マイナスとなりました。埼玉県内では上位8団体となり、東京23区と財政規模は違いますが、23区に匹敵するほど「将来負担比率」が軽い状況です。このようなことから、今の財政状況であれば、今同様にはやっていると考えています。ただし、本日の説明の中で文化施設について話しましたが、利用料金を少し見直し、皆でわずかずつでも負担いただくことで、少しでも違ったところに、あるいは維持管理に回していけると 생각합니다。将来のことだけ考えるのではなく、今生きている私たちのことも考えて、この程度だったらいいのではないかとすることを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。近い未来については、安定していると思います。

参加者 おでかけサポートタクシーについては、非常に助かっていますが、救急車で三芳野病院とか市外に搬送され入院することもあります。市外の病院であっても、この病院までは半額負担するということはできないでしょうか。

市長 おでかけサポートタクシーについては、市内循環バスをワゴンタイプに変更し、車両を小さくして台数を増やして小回りが利くようにしましたが、入れないエリアがあるなど不便な点もあることから、高齢者などの移動を少しでも手助けしようと実施しています。この事業は、タクシー会社の協力のもと実施していますので、ふじみ野市がコンパクトなまちである点は、協力が得られやすい状況にあります。市外まで足を延ばしてしまうと戻ってくるまでの時間やお客さんを拾いながら違う場所に行くことができないなど様々な課題があります。

病院の送迎バスが来る駅まで、おでかけサポートタクシーを使っただけで、その駅からは病院の送迎バスをご利用いただければ短距離の利用となり、みんなが平等で便利に使い、上手にご利用いただけるのではないかと思います。ご要望が多いということで、もう少し工夫をして考えていきたいと思っています。

参加者 防犯灯の付替え工事により虫も来なくなり非常によくなりました。また、昔は江川の増水の経験があり、雨が降ると不安でしたが色々手を打っていただいていることをうれしく思っています。

市長 江川の増水対策については、上流のビバホーム沿いの歩道に雨水貯留施設を計画的に設置し、現在4基設置しています。元福岡の方でも大雨であふれましたが、上流部の関越自動車道の西側に3つ目の貯水池を作り3万m³の雨量が蓄えられるようにしていきます。その地域だけを救うのではなくて上流部で対策することによってこの辺に流れてくる水を少しでも抑えようという取組を進めています。

参加者 中央公園には桜があり季節により楽しませていただいています。もう寿命を迎えています。植林とかの計画はありますか。

市長 中央公園の桜は、ご指摘のとおりかなりの樹齢で寿命にきているものもあります。樹木医に診断してもらおうと見た目は普通でも中に問題がある場合もあります。台風などでよく倒木するのも樹木自体が寿命を迎えていることが理由としてあります。一気に伐採し植え替えることはできませんが、中央公園の改修工事を行う中で樹木医の診断を基に、何本か抜いて、新たに苗木を増やしていこうと思います。

ます。これから先も繰り返し楽しめるよう少しずつ入れ替えを計画しています。

参加者 水道事業についてです。埋設している管の交換など、その辺の見直しはお考えになっていますか。

市長 水道管は、毎年およそ2億円程度をかけ更新しています。老朽化した石綿管の入れ替えは概ね8年で完了する予定です。

水道事業全体では、少し申し上げづらいことですが、埼玉県下でも水道料金が安い方のトップレベルで、実は水を作る原価と供給の単価が逆ざやの状況にあります。作っている金額の方が高くて水道料金の方が安いという状況です。現在は利益を計上できていますが、今後は県水の値上げの可能性もあり、経営は厳しい状況です。その他、老朽管の更新に2億円程度かかっています。また、浄水場の耐震補強工事などの水道事業に関しても借り入れを行いながら、将来にかけても応分の負担で見て行こうと考えています。ただし、水道料金については、プラスマイナスゼロ位までは考えないといけないのかなと思います。もちろん皆様のご理解をいただきながら、将来にわたって持続可能なまちにしていく必要があると考えています。

参加者 関越道の三芳スマートインターチェンジのフルインター化について、それに伴う交通安全対策のことでお伺いします。フルインター化で上り方向にも行けるようにすることに伴って当初の計画より3年位遅れていると聞いていますが、問題は、川越街道の東入間交差点からインターチェンジまでの道路です。現況では非常に狭く、東武バスのバス通りにもなっていることなど、その道を抜けてインターチェンジに向かうのは非常に危険だと思います。大井中学校側は住宅が密集しているので、三芳町の方にご理解をいただいて拡幅していかないとできないのではないかと思います。また、通学に使用される道路であることから学生の方と高齢者の方の安全対策をお願いしたいと思います。その辺の安全対策と進捗状況を教えてください。

市長 関越自動車道の三芳スマートインターチェンジがフルインター化することは、便利になって皆さん喜ばしいことと思いますが、今

のお話のとおり川越街道から大井中学校、ふじみ野高校の前を通り農協の共販センターの所を左折するルートは、交通量が増えるだろうと思います。現在、交通対策協議会を作り三芳町と一緒に進めています。今回、大井中学校の前の部分、学校の敷地を少し下げようと思っています。また、周辺でもご協力を求める説明会を開催しております。順次ご協力いただけるところから進めて行く考えで、三芳町の方にも協力を求め交通安全対策は進めていきたいと思っています。

参加者 あすなろ公園のことについて、前回のタウンミーティングで検討しますと回答のあった件について伺います。

1点目は、太陽光の電灯の件ですが、壊れて全然点きませんがどうなっているのでしょうか。

市 長 他の公園でもそうですが、同規模の物を用意することに難航しているようで、太陽光自体がいかかなものだろうかと検討しています。その点も含め早期に判断をして改善していきたいと思っています。

参加者 もう1つは、あすなろ公園付近の道路標示についてです。あすなろ公園はボール遊びが禁止ですが、ボール遊びをしている子が夢中になってそのまま飛び出してくることがあります。それが危ないので車に注意喚起をするための路面標示ができないでしょうかと提案しましたところ、看板を立てる方向で検討しますと回答がありました。実行されていません。

市 長 看板が設置されていない点については、大変失礼しました。看板を立てた場合、設置場所によっては死角になることもあるので再度現地を確認します。

参加者 「スピード注意」とかの路面標示はどうしてできないのでしょうか。

市 長 市内で同じような場所に同じような対応を図ることになると、コスト的に考えた場合、市内全域で同じような対応は難しいところがあるのかもしれませんが。

参加者 前回の回答は違っていました。振動・騒音が発生しますので近隣の方の承諾が必要になると回答されています。

参加者 2年前に回答をいただいた内容のことです。あすなろ公園の質問、江川の問題とか町会の関係もありますが、回答があっても続きが無いということです。現地調査のことなど回答が欲しいです。できるとかやるなどと回答しているのに実施しないのはおかしいのではないかとということです。

参加者 あすなろ公園には色々問題があって防犯カメラが設置されましたが、だいぶ前に撤去されています。防犯カメラの表示はあるのにカメラが無いのはご存知ですか。

市長 パーゴラに取り付けていたものはトイレ側に移しました。抑止効果ということがあるので表示はその場所に残しています。再度ご指摘をいただいたことにつきましては、ご連絡させていただくとともに、どのような対応ができるか改めて考えさせていただきたいと思えます。

参加者 提案ですが、あすなろ公園には遊具がありますが、川越市などは何歳から何歳と遊具に表示がされています。小さな子どもが遊ぶ遊具を大きな子どもが使っていて危ないので制限をお願いします。他の市でやっていることなので聞いてみて欲しいと思えます。

市長 かつては、ボール遊びをしてはいけないとは書いていませんでしたが、「小さな子が居て危ないから、よそへ行ってやろう」とか、子供たちでさえモラルやマナーを考えながら遊んでいましたが、今は少し残念な風潮になってきているのも事実だと思います。大きな子供たちの行動に対してマナーとかモラルとか啓発していかないといけないのかなと思えます。

また、遊具の年齢表示は「低年齢に限らせていただきます」など担当で考えさせていただきます。